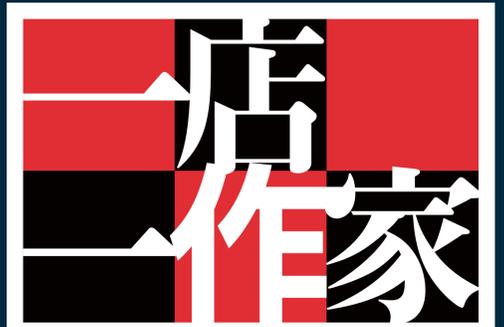
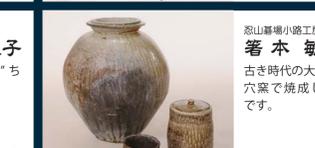


 <p><b>青木 元次</b> シルク専門の織屋さん。シルクショール・マフラーなどを製造販売しています。</p> <p>44</p>	 <p><b>青木 興夫</b> 群馬県内で採れた粘土を主として調合、釉薬や焼で焼成している。</p> <p>24</p>	 <p><b>青木 リツ子</b> 心に残る時間をかけて制作しています。ご注文も受けれます。</p> <p>22</p>	 <p><b>浅香 美恵</b> ほのぼの可愛い、季節の和風小物。</p> <p>37</p>	 <p><b>新井 求美</b> ステンレス繊維とワイヤーを使った軽くてしなやかなアクセサリ。</p> <p>6 8 20 32</p>	 <p><b>荒島 紀子</b> シンプルでナチュラル。日用雑器からアクセサリまで。</p> <p>8</p>		
 <p><b>有松 陽寿</b> 伝統技法にこだわりの、衣裳は正絹西陣美術織物等を使用した逸品。</p> <p>43</p>	 <p><b>池内 麻理子</b> アトリエ山 かがき焼細工物陶芸の龍や蛙・蛙・招き猫を創作。</p> <p>24 32</p>	 <p><b>石原 紀美子</b> "アンティークビーズ"と手作りパーツがおりなす魅惑の世界"</p> <p>26 35</p>	 <p><b>石原 清紫</b> 友禅染め風合いを手軽に楽しんでいただけたらと思ひ、染物小物を作ってみました。</p> <p>17</p>	 <p><b>石井 良治</b> パワーストーン アドレ (アイ) 変わったカットでクオリティーの高い石を使いオリジナルデザインしました。</p> <p>45</p>	 <p><b>出井 轟一</b> 菓葉の薫 皿、花器等の生活用品を主に作っています(色は赤、緑、ブルー等)。造形作品も作っています。</p> <p>39</p>		
 <p><b>伊藤 紀美</b> 足をのせるだけで履ける介護用シューズ等、アイデア商品をごだわりの生地で作りました。</p> <p>20 32</p>	 <p><b>井上 舜永</b> 絹やカジュアルな着物に合わせる今の時代の帯。</p> <p>20</p>	 <p><b>蛸原 静子</b> ベルギー直輸入のゴブラン織を使用したオリジナルデザインのバックです。</p> <p>8 20</p>	 <p><b>遠坂 伸司</b> 本場桐生八木節祭り、金龍(桐生・起龍)Tシャツ。</p> <p>30</p>	 <p><b>遠藤 佳太郎</b> 障がいのあるひとたちが心を込めて手作りする木工、縫製作品です。</p> <p>20</p>	 <p><b>遠藤 初夫</b> 天然の大理石の石窯で焼くこだわりの竹炭。</p> <p>8 17 32 38</p>		
 <p><b>大木 謙一</b> "お客様のニーズに応える"をモットーに様々な金属切削加工品を手がけています。</p> <p>13</p>	 <p><b>大木 幹郎</b> やさしい感じのシンプルな食器、花器などを作っています。</p> <p>20 33</p>	 <p><b>大澤 紀代美</b> シルクギャラリキよみ糸で描く芸術作品。</p> <p>23</p>	 <p><b>大沢 まりこ</b> 着方いろいろの服ピン1つで服のデザインが変わったり、ストロークがスワフスワフになり、着方いろいろの服と小物を提案。</p> <p>20 25</p>	 <p><b>岡野 敦子</b> 洋服感覚で着るおしゃれなエプロンとアイデアいっぱい布雑貨。</p> <p>20</p>	 <p><b>工藤 華織</b> 織都桐生の伝統織物の企画デザイン技術と、こだわりの草木染で新時代のモダン(和)をご提案。</p> <p>19</p>		
 <p><b>小沢 智恵子</b> オリジナル生地を草木で染色し、軽くて透明感のある衣に仕立てました。</p> <p>22</p>	 <p><b>柿沼 文子</b> 虹の作業所 手作りのキー、クッキーと草木染のスクarfなど...</p> <p>24 32</p>	 <p><b>籠橋 宗範</b> "客迎へ輪のあるあたたかさ"</p> <p>20 24</p>	 <p><b>柏瀬 みゆき</b> 天然石アクセサリJIN フォーマルから普段使いたまで、天然石を中心にスワフスワフやとんぼ玉などを使ったアクセサリや小物です。</p> <p>40</p>	 <p><b>河内 美智子</b> 色、形、個性豊かな石達し心を通わせます。</p> <p>39</p>	 <p><b>HAKKA ART.COM 川村 玲子</b> 天然石、パールを中心としたビーズジュエリー。</p> <p>20 26 32 46</p>		
 <p><b>桑原 恵子</b> ドライフラワーアレンジや花の飾り、野々美はいつもあなたのそばに...</p> <p>20</p>	 <p><b>小林 信雄</b> アサギや茄子も使った、印鑑や変り判、竹筆や書など、独特の文化を生み出しています。</p> <p>39</p>	 <p><b>小林 良江</b> 着物地でアクセサリを作っています。和布の力と、シックでそれでも主張する布地がポイント。</p> <p>8 20</p>	 <p><b>篠田 まい</b> "寶石"をまといまけんか。宝石染ショールの丸巾着。</p> <p>16</p>	 <p><b>島田 克津子</b> 布地のぬくもりをいつも感じて。</p> <p>20 32 36</p>	 <p><b>正田 智恵</b> 祖父の代々の紋の技、自然を循環する優しい染め。</p> <p>6 20</p>		
 <p><b>白石 克介</b> 織の布を使った、職人による手作りバック。あなたの着物や帯も記念や思い出のバックに。</p> <p>19 39</p>	 <p><b>新藤 広太郎</b> 手づくり木工器、手づくり木工器、(注文製作)、立体書画、木工器。</p> <p>14</p>					 <p><b>神 雅子</b> 桐生の絹で作りました。独特な色味をお楽しみください。</p> <p>5 42</p>	 <p><b>鈴木 雅也</b> パーティーを華やかに彩るラメストール。</p> <p>25 41</p>
 <p><b>須藤 弘美</b> 興産絹を使用し独自の加工を施し、一枚一枚手染めで仕上げました。</p> <p>6 20 39</p>	 <p><b>関和 孝</b> 自然の大きな循環の輪の中に、人間の居場所を見つけて木工器を作っています。</p> <p>21</p>	 <p><b>田村 積一郎</b> 藍染め、草木染めの色と風合にこだわります。</p> <p>19</p>	 <p><b>段 一</b> ダンボールで出来た猫の家。住心地良いニャン。</p> <p>13</p>	 <p><b>塚田 トシ江</b> ダンボールのミンや部品を使い独自のアイデアで物作り。バック、靴ひも、コサージュなど...</p> <p>5 20 32</p>	 <p><b>寺山 俊子</b> 懐かしい日本の布を可愛い人形達に寄せて。</p> <p>39</p>		
 <p><b>トーマス 杏子</b> 素材からこだわった、オリジナルパーツのハンドクラフトジュエリー。</p> <p>26</p>	 <p><b>夏田 つる子</b> 工務器 陶器と織り、それぞれの手仕事。</p> <p>29</p>	 <p><b>奈良 千恵子</b> 絹の染織工房 蚤から糸を、草木から色を。</p> <p>11</p>	 <p><b>野口 香代子</b> "ちりめん布遊び"ちりめん織工。</p> <p>24</p>	 <p><b>箸本 敏夫</b> 古き時代の大事として穴窯で焼成した作品です。</p> <p>24</p>	 <p><b>彦部 恭一</b> 照明器材および照明器具の製造ならびに販売。掃除道具の製造ならびに販売。</p> <p>7 12</p>		
 <p><b>藤掛 雄山</b> 皿、血、食器類と盆栽鉢等製作、そのものに染付、赤絵西陣等の絵を書いた作品。</p> <p>9 17</p>	 <p><b>藤倉 郁子</b> お花は時間を止める素敵な魔法をかけてくれます。</p> <p>32</p>	 <p><b>藤信 規之</b> "子供たちにやさしく、全てであるために"</p> <p>13</p>	 <p><b>毒島 和恵</b> 桐生織シルク生地自家農園や野山の草花を染料で一点一点染めた作品。</p> <p>10</p>	 <p><b>二渡 一枝</b> 桐生産地の夢小物。やさしさを、あなたに。</p> <p>4 44</p>	 <p><b>町田 裕規</b> "ピンクとブルーの組み合わせにこだわ"</p> <p>4</p>		
 <p><b>丸尾 康弘</b> 木彫の人物像にこだわりの作品です。</p> <p>1 3</p>	 <p><b>丸山 悦</b> La veine 手作りのアクセサリー、手編みニット小物、Sweet 雑貨。</p> <p>18 20 32</p>	 <p><b>御子貝 仁美</b> ADESSO コンセプトはオリジナル。天然石のパワーを感じて。</p> <p>8 39</p>	 <p><b>峰岸 可奈</b> 染めから作るつまみかんざし。他にない色を、着物に合わせてお作りします。</p> <p>10 39</p>	 <p><b>村田 貞子</b> 桐生の着物が洋服に。袖・手絞り・手作りの暖かさ。</p> <p>24 27</p>	 <p><b>本谷 道子</b> 暮らしの中に溶け込むトールペイントで彩った小物や雑貨の世界。</p> <p>10 20</p>		
 <p><b>森島 純男</b> 日本画織物カレンダー。桐生織の帯を織る横線の技術で上げた絵画インテリア。</p> <p>47</p>	 <p><b>山口 正夫</b> 安全な水をどこでも簡単に作るコンパクトな災害用浄水器。</p> <p>34</p>	 <p><b>吉田 愛子</b> 桐生の絆を活かした愛情こもったオリジナルの手編みセーター、楽しい小物。</p> <p>28</p>	 <p><b>吉田 博子</b> Sugar Beads 天然石からのメッセージ。"和のりボン"を桐生を引出すアクセサリ。</p> <p>32</p>	 <p><b>渡辺 英夫</b> ネオシルク 群馬の絹をつかって「和のりボン」を桐生の皆と一緒に制作途中です。</p> <p>20</p>	 <p><b>渡邊 眞子</b> 花と香りを通して、心豊かなライフスタイルのご提案、産しのお手伝い。フラワー&amp;アロマ教室も好評。</p> <p>20</p>		
 <p><b>泉織物(株)</b> 伝統の着物を創り続けて100年。お洒落な着物を生に見せてください。</p> <p>31</p>	 <p><b>金子織物(株)</b> パリコレから、美術館まで多彩な布の金子織物。</p> <p>31</p>	 <p><b>桐生和紙</b> 桐生川のきれいな流れと受け継がれた伝統で作る桐生和紙は、温かみのある丈夫な和紙です。</p> <p>31</p>	 <p><b>(資)後藤</b> 伝統の技で織り上げる華麗な帯。しゃれた帯。</p> <p>31</p>	 <p><b>佐啓産業(株)</b> キーワードは"ほどほど"で"気楽"ひかたたるまのきもの・帯。</p> <p>31</p>	 <p><b>例高光織物工場</b> 素材にこだわった高光のオシャレなきものと帯。</p> <p>31</p>		

## 一店一作家(一工場)運動 <ものづくりの舞台桐生は再び産地を形成する>

桐生の地は、はるか縄文の時代、2500年以前からのものづくりを行ってきた地であることがデザイン性に富んだ耳飾りが発掘された千瀬谷遺跡や製織遺跡など市内に点在する遺跡から窺い知ることが出来ます。

ものづくりのDNAを持つこの地に暮らす人たちは、連続とものづくりを行い続け、やがて絹織物を盛んに作りはじめます。ものづくりの土地桐生に着目した徳川家康は江戸入城の翌年から都市計画に則った桐生のまち立てを始め、現在の桐生中心市街地の礎を造りました。関が原の合戦の際には産品であった白絹を徳川家康に献上し東軍の勝利に貢献することとなります。このことから徳川家にとつて、桐生は特別な地となります。

江戸のまちの発展とともに西の西陣、東の桐生といわれるほどの絹織物産業が盛んになり絹織物の売買を中心とした桐生紗綾市が生まれ関東有数の賑わいある"市"を生み出します。ここに作ることで販売するほどの絹織物産業が盛んになり一大産地が誕生します。

明治時代には桐生の絹織物が輸出産業として日本の近代黎明期を変え、太平洋戦争の敗戦後の混乱した時代でもその復興に桐生の織物産業は大きく貢献してきました。グローバル化が進み、ものづくりの拠点が移り変わり、商店街が衰退する中、桐生の土地に脈々と息づく、ものづくりの精神を感じずにはいられない。桐生は特別な地です。そして、その歴史を今に伝えるべく、桐生を引出すアクセサリ、着物に合わせてお作りします。

私たちは「再びきりゆう」を合言葉に一店一作家(一工場)運動プロジェクトを立ち上げました。誰もが笑顔で安心して暮らせる、桐生らしい地域社会、「ものづくりの舞台桐生」を築き上げるため私たちプロジェクトは日々笑顔に取り組んでいます。

### 代表作品写真

(写真撮影：ハラセイ写真館)

作家と店の組み合わせは変更される場合があります。

展示販売している店舗番号

<p><b>本染工房</b> 天然素材で染めた繊維はまったく違う表情を見せる。清涼豊かな梅田で、理想の色を追求する。</p> <p>31</p>	<p><b>わたらせミンク毛取</b> "ミンカラ"自然色で美しい毛取、柔らかな感触と優雅で上品なミンク。</p> <p>31</p>	<p><b>桐生うどん</b> 上州の「からっ風」に鍛えられた小麦の原料、コシの強い桐生うどん。人気の「かーうどん」に、桐生市有製粉の「はらせい」もご賞味あれ。</p> <p>31</p>
--	---	--

桐生の名物① 一店一作家(一工場)特別展覧会 毎年春(有期まつり)と秋(桐生ファッションウィーク)に、桐生市有製粉の「はらせい」もご賞味あれ。毎年多くの来場客で賑わいを見せている。

桐生の名物② 桐生うどん 上州の「からっ風」に鍛えられた小麦の原料、コシの強い桐生うどん。人気の「かーうどん」に、桐生市有製粉の「はらせい」もご賞味あれ。

桐生の名物③ 桐生八木節まつり 北関東を代表する真夏の祭典。毎年8月の第1金・土・日の3日間開催され、様々なイベントが観光客を魅了する。